

米沢興讓館高校SSH通信

スーパーサイエンスハイスクール

知らなかった、
ふるさとのすがた



十一分山（南陽市）

東置賜を一望する。手前には白竜湖が見える。南北約24km、東西7～18kmに広がる米沢盆地の壮大な実物を目前に、その成立過程について学ぶ。

第二回 フィールドワーク研修 10月8日・10日

五月の西吾妻山に続いて行われたフィールドワーク研修では、一年生が米沢、飯豊、南陽、高島と、置賜一円を回り、郷土の歴史と風土を学んだ。生まれ育った置賜にも、まだまだ訪れたことのない土地や、遙か縄文時代以前から続く、見聞きしたことのない歴史や文化がある。一日を終えた生徒たちから、口々にそんな感想がきこえてきた。

山形県内水面水産試験場

（米沢市）
県内で唯一、淡水魚などの水産技術関連の研究開発を行っている施設である。米沢名物の鯉も、現在はこの施設で稚魚を孵化・成育したもの。

〈感想より〉
▽内水面試験場は、自分にとって1番ためになったし1番面白かった。
▽川や魚の事について沢山知る事が出来た。▽いろいろな魚について、見たり聞いたりできて良かった。



上：淡水魚の実験飼育水槽。
左：養殖技術について説明して頂いた。手にしているのは産卵床。



源流の森

（飯豊町）

吾妻・飯豊・朝日山系一帯の約10万ヘクタールに広がる、自然学習・レクリエーション施設。今回は一時間程度のトレッキングを通して、初秋の森林における植物について学んだ。



〈感想より〉
▽植物の名前を知ったり良い景色を見る事が出来て良かった。
▽空気が緑がとても綺麗で心が落ち着いた。句の栗もあり食べたいなと思った。▽自然に接する事が以前より好きになった。▽地層や植物を見ることによって自然に関する関心が高まった。▽自然に感謝の気持ちを持つ事ができた。

うきたむ風土記の丘考古資料館

（高島町）

山形県の埋蔵文化財や考古資料の展示・収集・保管を目的とする施設。周辺一帯は、縄文時代から古墳時代にかけての歴史公園として整備されている。

〈感想より〉
▽然や土地の利用、歴史や考古学など、さらに興味関心が湧いたので、とても楽しかった。▽高島出身ですが、歴史史料館など地元事も深く学べたので良かった。▽縄文だけでなく戦国時代等を学びたい。▽古代の鏡や刃物を見れたのは楽しかった。▽刃物の使い方などが、刃物の形で決まるものだと思った。



左：縄文期の衣服。
右：火おこしに挑戦。



高島石採石場 瓜割石庭公園

（高島町）

高島町名産の石材、高島石（凝灰岩）の採石場を公園として整備した。高島石の利用は7世紀末頃に始まり、昭和30年代頃をピークに広く利用されてきた歴史がある。山の岩盤を削り出した様子がそのまま残されており、地域の人々の昔の暮らしを強く想像させる。

〈感想より〉
▽縦に色が分かれているのを見たり、ハートに窪んでいる所を見つけたたり、とても神秘的だった。▽高島にあんなにすごい物がある事を知らずにビックリした。▽石切り場を初めて見て感動した。ノミで少しずつ削ったという事に本当に驚きました。▽石に「正」の文字があつたり、いろいろ発見が出来たので楽しかった。



山形交通高島線（廃線）の高島駅。「十一分山で噴火について学び、石切り場で凝灰岩を見て、それを使っている旧高島駅に行くという流れは、学んで理解した事をすぐ観察出来て面白かった。」（感想より）

